

重点施策点検・評価表

1-1

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実		
重点施策			
1	安全・安心で快適な学校生活のための教育環境の整備充実を図る		担当課(館)
	① 小中学校の耐震対策事業の実施		教育総務課
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・早口小学校体育館、及び田代中学校校舎の耐震補強工事を9月までに実施する。 ・学校施設の耐震化率を100%とし、耐震対策事業を完了させ、子どもたちが安全で、安心して学習できる教育環境を整備する。 	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
	課題等	安全で安心な教育環境の確保に向けた学校施設の耐震化事業は、昨年度繰り越した早口小学校の体育館と、田代中学校の校舎の耐震工事を完了させた。 また、財源は国への手続きにより国庫補助金を充当させた。 平成18年度より取り組んだ学校施設の耐震対策事業は11年を要したが、当市の学校施設の耐震化率は100%となり、事業が完了した。	
	学識経験者等の意見	他では、耐震化事業を予算等の問題で実施できないところもある中で、耐震化率100%の目標を達成したことを高く評価する。	
	② 学校改修工事等による教育環境施設の充実		教育総務課
	活動内容	建設後25年以上経過した小中学校が25校中21校と8割を超え、学校施設の老朽化対策を講じなければならない時期にきている。 ・各学校の改修、修繕が必要な事項の調査により、改修内容の分類、必要工事費総額の算出により、小規模から中規模の改修計画を策定する。 ・大規模改修は、多額の事業費となることから、地方財政措置のある国庫補助事業(長寿命化改良事業)の実施を見据えて、全体の年次計画を作成し、H29年度から事業着手を可能とする。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input checked="" type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
	課題等	将来的な人口減少や少子化の進展が避けられず、現在の施設保有量のままでの維持管理は困難な状況にある。学校施設においても、上位計画である公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設計画を策定し、将来的な在り方を定める必要がある。 個別計画には、学校適正配置計画との調整、施設の劣化状況の調査、構造躯体の健全性、今後かかる維持・更新コストなどにより個別計画を策定する。 市単独事業費での実施は財政状況が厳しく、国庫補助金を活用する手法で計画する。	
学識経験者等の意見	経25年以上の学校を8割超も抱えて、ゴールラインが見えないきわめて困難な施策であると考えられる。各学校からの要望も多数あると思うが、施設の状態や規模等、総合的な判断によって適切な順番で進めていただきたい。難儀な施策ではあるが、堅実に策定作業に務めることを期待したい。		

重点施策点検・評価表

1-2

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実		
重点施策			
2	健康維持増進の場としてのスポーツ、レクリエーション施設の整備充実に努める		担当課(館)
	① 新たなスポーツ、レクリエーション施設の整備充実に努める		教育総務課
	活動内容	二ツ山総合公園への幼児児童を対象とした新たな施設や、閉校後の県立高校跡地への運動公園整備内容と同時に敷地・施設の取得を検討し、交流人口の増加と地域の活性化に繋げる方策を策定する。	
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)	
	点検評価	二ツ山総合公園への幼児エリア整備については、工事実施設計を完了させた。また、整備に向け整備計画地の樹木伐採処分を実施し、平成30年供用開始に向け計画どおり事業を進めた。 高校敷地については、スポーツ公園として活用する基本構想を県に示し、県から3月21日に高校敷地・校舎を無償で譲渡を受けた。同時に、耐震性能の無い2棟の建物は、県で解体することを取り付けた。 花岡地区の振興対策と、スポーツによる交流人口の拡大に向けた施設整備の敷地の確保ができた。	
	課題等	今後は、庁内・関係者の協議、市民の意見を反映させた整備基本計画を策定し、施設整備内容、事業期間等を定め計画的な施設整備を実施することになる。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	旧大館工業高校敷地・校舎を、県に対して真摯に交渉し、無償譲渡を取り付けたのは高く評価する。廃止された学校でも、県が所有している間は財産管理をしなければならない状況を見込んで、適正に判断した上での取得は、成果であり評価したい。	
	② 適切な施設補修の実施		教育総務課
	活動内容	長根山陸上競技場の公認認定に向けた改修工事、田代体育館トイレ洋式化工事等、各施設の快適性、安全性、美観等に配慮した計画的な整備・補修を実施する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)	
点検評価	長根山陸上競技場については、第2種公認競技場検定に向けインフィールドの芝生張替工事を完了させた。 また、インバウンドやスポーツ合宿の誘致に向け、田代体育館のトイレ洋式化工事を行った。その他、各スポーツ施設8件の修繕・改修工事を行い、快適で安全な施設整備に努めた。		
課題等	長根山陸上競技場については、検定に向けた走路改修工事を次年度に行い、第2種公認されるよう改修を行う必要がある。 その他の施設も、計画的な改修を引き続き実施する必要がある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度	
学識経験者等の意見	トイレ洋式化工事の着手は、インバウンドへの対応も視野に入れた先見性のある取り組みと評価する。また、長根山陸上競技場改修工事については、説明を受けた実施工程の内容から判断すると(芝生の張替など)、公認競技場として早く供用できるような配慮が見られる。		

重点施策点検・評価表

1-3-1

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実		
重点施策			
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実に努める		担当課(館)
	① 市民文化会館の大規模改修事業の実施		教育総務課
	活動内容	平成20年度から年次計画で実施している文化会館大規模改修事業として、最終年の本年度は冷暖房設備改修工事を実施する。しかし、外壁や駐車場不足などの残された課題があることから、新たな事業計画の策定を含め課題解決に取り組む。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 計画に基づき、H28年度は老朽化した空調設備改修工事を実施し、快適性と安心・安全性を向上させた。 しかし、昨年12月にタイル外壁の一部剥落事故が発生し、緊急の全タイル外壁の調査と早期改修に向け実施設計を実施した。平成29年度から2か年で改修するよう、議会へ報告し改修事業に着手した。 また、耐震化調査を行い6月に判明する予定である。駐車場不足については緑地の駐車場化を検討したが事業費に対し駐車台数が少ないことから、空き地等の活用を再検討することにした。	
	課題等	大規模改修事業計画に外壁改修を追加し、貸館に極力影響の出ないように、外壁改修工事を確実に実施する。 また、耐震化が必要となった場合の補強工事の実施や駐車場不足などの残された課題の解決に向け、新たな年次計画を策定し取り組む必要がある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	空間の大きいホールだからこそ、耐震性を強固なものにしなければならないと考えられる。6月の調査結果を基に、今後の対策を進めてもらいたい。外壁改修工事に関しては、貸館や利用者に対して支障を来さないよう十分配慮して計画されていて、市民文化会館の存在意識を失うことのない、施策の推進を図っている。	
	② 公民館改築事業及び移転事業の実施		教育総務課
	活動内容	長木公民館改築工事、矢立公民館の旧矢立中学校への移転工事を年内に完了させ、平成29年正月からの使用開始を可能とする。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 長木公民館移転事業は、議会に工事契約議案の提案と議決を得て、6月に工事を発注し、計画どおり12月に完成させ供用開始した。 また、矢立公民館の旧矢立中への移転工事は、学校の面影を生かしつつ、利用しやすい施設として12月に工事を完成させ、供用開始した。	
	課題等	今後、公民館として有効に活発に活用されるよう取り組む必要がある。 矢立公民館は、旧学校を転用した初めての事例となった。今後、施設統廃合による空き公共施設が増加することから、今回の事例を参考とし有効活用に向けて、積極的に転用導入を図っていく。	取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	公民館内部の配置等を、地元住民の要望を取り入れ建設されているので、利用者にはその要望どおりの利活用が図られることを希望したい。さらには、豊かな人間形成の場、地域の活性化にもつながることを期待したい。市内には閉校した学校等が数多くあるため、市内外に広く周知させながら空き公共施設の有効活用が図られるように努められたい。	

重点施策点検・評価表

1-3-2

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実に努める
	担当課(館)
	③ 中央図書館の施設充実並びに松下村塾の移転
	教育総務課
活動内容	駐車場不足と施設の充実に向けた拡張工事を実施する。また、松下村塾の更なる活用に向け、図書館敷地に移転工事を実施する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 手狭となっていた図書館に、児童用図書コーナーや読み聞かせ等に活用できる多目的室の増築と、休憩時に飲食できるラウンジを増築させ、施設の充実が図られた。 松下村塾は、栗盛記念図書館の隣に移転させ、同時に電気設備や冷暖房設備を整備し、通年使用が可能で活用しやすい施設に整備した。
課題等	両施設とも、今後、積極的な活用を図ること。 取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	松下村塾は、他には見られない建造物であり、滅失せずに移築したことは素晴らしいことである。利用者から、特別な場所と意識してもらえるような施設となり、また、市は将来の大館を担う人材を育成するという発想につながる活用になることを願っている。栗盛記念図書館は、増築によって施設が充実したことで、市民が好んで足を運ぶ図書館となるよう期待する。
	④ 中央公民館等の社会教育施設の維持管理
	教育総務課
活動内容	上川沿公民館非常用自家発電機改修工事他の実施により、社会教育施設の良い施設環境の維持を図る。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 目標どおりに上川沿公民館の非常用自家発電機改修工事を完了させた。その他、中央公民館応接室内装改修工事、田代公民館赤川分館管理棟屋根改修工事などの改修工事を実施した。 社会教育施設について、危険性や緊急性等の判断により優先順位をつけ92件の工事・修繕を実施し、利用者にご不便と支障を来さないよう対処した。
課題等	施設全体の老朽化が進んでいることから、今後も計画的な改修に努め、公民館活動に支障の無いようにする。 取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	示された資料から、どの施設にどのような課題があるかを、きちんと捉えて施設環境の維持が図られていることを強く感じた。また、92件の工事・修繕を施工した実績を高く評価したい。上川沿公民館の非常用自家発電機改修工事の事例のように、施工によって設備が再稼働し、機能の維持が可能なものについては、修理による再生化をすることも選択肢の一つである。

重点施策点検・評価表

1-3-3

基本目標						
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実					
重点施策						
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実に努める	担当課(館)				
	⑤ 社会教育施設の耐震対策事業の実施	教育総務課				
	活動内容	耐震性能を有していない田代公民館の耐震補強工事を実施し、利用者の安全と避難所としての機能を確保する。				
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)				
	課題等	耐震対策は完了したが、今後も公民館活動に支障の無いように施設改修に努める。 <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>取組の方向性</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止検討</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 単年度</td> </tr> </table>	取組の方向性	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 廃止検討	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度
取組の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続						
<input type="checkbox"/> 廃止検討						
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度						
学識経験者等の意見	今年2月に研修会出席のため田代公民館の集会室を利用した際に、快適に研修を終えることができた。適正な施設改修が行われていると実感した。					
	活動内容					
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)				
	課題等	<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>取組の方向性</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止検討</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 単年度</td> </tr> </table>	取組の方向性	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 廃止検討	<input type="checkbox"/> 単年度
	取組の方向性					
	<input type="checkbox"/> 継続					
<input type="checkbox"/> 廃止検討						
<input type="checkbox"/> 単年度						
学識経験者等の意見						

重点施策点検・評価表

1-4

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実
重点施策	
4	大館の教育の理念と実践について、市民の周知と全国への発信に努める
	担当課(館)
	① 教育委員会施策の情報発信の強化
	教育総務課
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会会議に、施策やその実施状況の報告等を的確な時期に行い、協議・討議を諮り、ホームページ等で議事録を公表する。 ・総合教育会議の議事録、教育委員会点検評価の公表など、教育委員会の活動が市民に理解されるよう努める。 ・開かれた教育委員会としてより透明性を図るため、ホームページの他、定例記者会見や報道機関への取材要請などを活用し、情報発信をより積極的に行う。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 総合教育会議の議事録、並びに教育委員会会議の議事録をホームページで公表し教育委員会の活動内容の透明化を図った。 また、教育委員会の重点施策の点検・評価について、学識経験者の知見を活用し実施事業の客観性を確保し公表し、その他情報も発信し内容充実に努めた。ホームページへのアクセス数は8,840件で月平均約740件と前年対比15.5%増となっている。
課題等	常に最新情報の発信と、内容の整理・更新を行う。 ホームページ利用者に、分かり易く利用しやすい環境とする。 大館の教育の理念と実践について、市民への周知と全国への発信が必要である。 ホームページ以外でも、定例記者会見や報道機関への取材要請などの積極的な情報発信が必要である。
学識経験者等の意見	示された資料を見ると、ホームページのアクセス件数が多く、年々増加していることに注目される。これは、「見たい」と関心を持つような内容をいち早く、かつ的確に情報が納められているからであり、瞬時に情報が得られる時代の使い方に対応しているからである。全国から注目されている大館市教育委員会が、上手に発信されていると評価する。
	取組の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
活動内容	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)
課題等	取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	